



大阪国際空港「ITAMI ランウェイウォーク」を開催します

関西エアポート株式会社は、2022年7月9日（土）に大阪国際空港にて「ITAMI ランウェイウォーク」を開催することをお知らせします。

大阪国際空港でランウェイウォークを開催するのは今回で3回目となり、小学生・中学生のお子様にご利用の滑走路でのウォーキングを通して、大阪国際空港への親近感を感じていただくとともに、航空機の運航や空港の運営に関して理解を深めていただくことを目的に開催します。当日は滑走路でのウォーキングや記念撮影のほか、空港消防所での化学消防車による放水等も見学することができます。

関西エアポートグループは、これからも空港に親しんでいただける取り組みを通じて、より多くの皆さまに空港や旅の魅力をお届けできるよう取り組んでまいります。



「ITAMI ランウェイウォーク」概要

- 開催日時：2022年7月9日（土） 小雨決行
- 場 所：大阪国際空港 制限区域内
- 対 象：大阪国際空港周辺10市にお住まいの小中学生とその保護者
※未就学児童は不可。また、必ず保護者の方の付き添いが必要になります。
- 人 数：80名（1家族 最大4名）
- 募集期間：2022年6月3日（金）12:00～6月7日（火）12:00
※期間中に以下のイベント詳細ページにて各種注意事項等をご確認の上、ウェブページ内に掲載している応募フォームよりお申込みください。
<https://www.osaka-airport.co.jp/shop-and-dine/notices/runwaywalk2022>
- 主 催：関西エアポート株式会社
- そ の 他：荒天、その他施設の管理運営の都合上、当イベントを変更、中止する場合があります。
新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施します。
早朝のため、公共交通機関は運行しておりません。自家用車等でご来場可能な方に限ります。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社
グループコーポレートコミュニケーション部 パブリックリレーション
Tel : 072-455-2201



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックスグループについて

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では法人金融、産業/ICT 機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンセッション、銀行、生命保険など多角的に事業を展開しています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界31カ国・地域に拠点を設け、グローバルに活動しています。

詳細は <https://www.orix.co.jp/grp/> をご覧ください。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、欧州、アジア、南北アメリカ大陸の12か国において53空港を運営しています。総合インテグレーターとしてのノウハウを駆使して空港の開発、資金調達、建設、運営を行うとともに、その投資能力と専門知識を活かした空港運営の最適化、施設改修、環境経営推進に取り組んでいます。

ネットワーク全体で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするため、2016年から他の空港運営事業者に先駆けて国際的な環境戦略を展開しています。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JT B、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構